

# とちぎ夢大地応援団活動報告（11月2日実施）

## 佐野市 多田地区

### 「耕作放棄地の刈り払い、灌木の伐採」

佐野市（旧田沼町）多田町の柴田地区は、国道293号線に面した賀茂別雷神社のすぐ近くにあり、自然豊かな農村地帯ですが、地区にある農地はここ何年か耕作する農家が減って放棄地が約4haにまで増え、シカやイノシシの獣害が多くなっています。

地元の柴田保全会は、この荒れた農地を再生するため、ことし初めてとちぎ夢大地応援団活動に取り組むことにし、11月2日、夢大地応援団員12名、安足農業振興事務所や佐野市役所、県農村振興課等関係者10名、地元柴田保全会員14名の合わせて36名が参加して、耕作放棄地の刈り払いや灌木の伐採を実施しました。

当日は、午前・午後の部で約4時間にわたり作業を行い、約1.5haの放棄地の草刈りや灌木の伐採を行いました。地元の関係者は背の高い雑草等が刈り払われ見晴らしのよくなった農地をながめて感激しきりで、今後も農地の再生を図っていききたいと話していました。

昼食のあと行われた交流会では、柴田保全会の奥正義代表から応援団員へお礼の言葉が述べられあと、参加者の自己紹介などが行われ、互いの交流を深めました。



作業場所は写真後方の農地約4ha



開会式で主催者あいさつする小林県農業振興公社農政対策部長



地元柴田保全会の奥代表のあいさつ



あいさつする小野安足農業振興事務所長



草刈りのようす





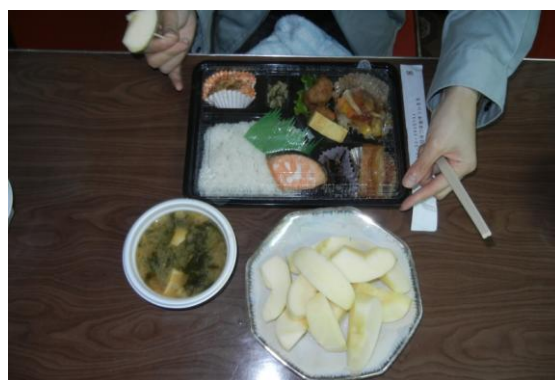
灌木の伐採や草刈りのようす



こんなに見晴らしがよくなりました



楽しい昼食



交流会で自己紹介する応援団員

